

2020年度事業計画 重点方針

- (1) 経済産業省をはじめとする関係省庁とのパイプを太くして、密接な協力関係を構築し、コンサルティング業界やマネジメント団体の声として、行政に対して意見を述べる役割を担っていく。
- (2) 『全国能率大会』に代わる全能連の中核事業として『全能連マネジメント・アワード』を開催し、会員団体・「MC (マネジメント・コンサルタント)」／「MI (マネジメント・インストラクター)」など全能連資格認定者をはじめ、わが国の経営コンサルタントや研修講師、学者・研究者などマネジメント関係者に広く参加を呼びかけるとともに、優れた諸活動を表彰し積極的に発信する。併せて全能連の知名度向上を図り、MC/MIの新規申請増加につなげる。
- (3) 会員団体・MC/MIなど全能連資格認定者を対象に、時代に即したテーマの情報提供を行う。その一環として、本年度はAIに関する研究会を開催し、参加者の自己研鑽と知識の横展開を図る。

以上

2. 事業別計画

公1 経営・マネジメント支援等事業

(1) 全能連マネジメント・アワード事業

これまでの全国能率大会（経営・技術大会／優秀論文発表会）に代わり、「全能連マネジメント・アワード」を開催する。

【全能連マネジメント・アワード】

・組織・人材の能力および活力を引き出す経営・マネジメント支援活動や実践理論の研究活動などを広く募集し、優れた活動や研究を行った個人・グループに以下の賞と奨励金を授与する。

- ・最優秀賞：「全能連マネジメント大賞」
- ・優秀賞：「コンサルタント・オブ・ザ・イヤー」
「インストラクター・オブ・ザ・イヤー」
「アカデミック・フェロー・オブ・ザ・イヤー」
「プログラム・イノベーター・オブ・ザ・イヤー」

・特別賞

- ・会員外にも広く門戸を開き、より広く広報に努め、応募の質・量の拡大を図る。
- ・応募締め切り（2020年7月6日）後、第1次審査（2020年10月）で受賞候補者5名程度を選出し、二次審査（発表会、2021年1月）において、「オブ・ザ・イヤー」「特別賞」および「全能連マネジメント大賞」を選定し、表彰する。

◇二次審査（発表会・表彰式）：2021年1月<予定>

◇会場：東京都内<予定>

(2) マネジメント関係資格称号認証・認定事業

【資格称号認証事業】

- ・申請があり次第、該当委員会の審査を経て、なるべく速やかに認証するとともに、認証資格の運営状況に対して、継続し観察する体制を維持していく。
- ・認証した資格については、広く産業界に告示し、資格を取得しようとする個人や企業が的確に選択できるよう情報提供の効果を高めていく。

【MC認定】

- ・「全能連マネジメント・アワード」の開催プロモーションに併せ、SNS・パブリッシング活動ならびに、コンサルティングファームへのDMを通じて、本認定資格に関する知名度向上を図る。
- ・今年度も引き続き全能連ホームページ「認定者検索」サービスを利用する認定MC、MIの拡充を図るとともに、認定MC、MIの広報活動や知名度向上を支援する。
- ・認定MC、MI他関係者に向けた自己研鑽と相互のネットワーキングを目的とする「マネジメント交流会」や「研究会」を開催する。
- ・認定MC、MIにとって、最新業界動向のリサーチや自己研鑽となる有益な会員の事業情報を提供する。

- ・認定は、例年どおり4月1日とし、認定者に対し認定証の交付及び官報公示を行い、認定されたMCは全能連ホームページ上で広報する。

【MI認定】

- ・「全能連マネジメント・アワード」の開催プロモーションに併せ、SNS・パブリッシング活動ならびに、社会人向け教育・研修団体・企業やコンサルティングファームへのDMを通じて、本認定資格に関する知名度向上を図る。
- ・会員が開催する社内インストラクター養成講座の受講者や企業の人材開発・教育研修担当者に向けてプロモーションを積極的に行う。
- ・プロレベルのエキスパート・マネジメント・インストラクター（EMI）に国際組織ICMCIが認証するCMC資格の付与が出来るメリットを、積極的にアピールしていく。
- ・認定は4月1日とし、認定者に対し認定証の交付及び官報公示を行い、認定されたMIは全能連ホームページ上で広報する。

【会員協同資格】

- ・会員協同により展開している全能連認定資格（ITPS、BPIE、HPMP）の認知度を高めるため、協同資格関係団体と協力・連携し広報活動を強化する。
- ・協同資格関係団体と必要に応じて協同資格の運用、規定等について見直しを図る。

（3） マネジメント関係調査研究事業

【調査研究】

- ・AIに関する研究会（8月～10月予定）を実施し、「研究会報告書」を発行する（2021年2月予定）。

【海外との情報交流】

- ・国際組織ICMCIの各種事業（総会、アワード、コンファレンス、ISOなど）の紹介及び参加をMC、MMC、EMIなどの国際資格保持者に対して呼びかけ、コンサルタント同志の国際交流をはかるとともに、我が国関係者に役立つ情報提供を行う。

（4） 会員内事業

【会員交流の促進】

- ・定時社員総会開催後、また「全能連マネジメント・アワード」二次審査（発表会・表彰式）後に行う会員情報交流会の開催を通じて、会員間及び関係官庁との情報交流・アライアンスの探求など新たな事業やビジネスに繋がる「交流の場」の拡大を引き続き図っていく。

収他1 顕彰者表彰事業

前年度とほぼ同様に、4月に募集を開始し9月24日（木）に顕彰式を挙げるスケジュールで実施する。今後、いまだ利用の無い会員に対し利用を働き掛けるとともに、利用していただいた会員にさらに満足いただける演出・サービスの充実に努める。

以上